イヤメイトデジタル
AK-10
取扱説明書



製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社

OMRON

軽度難聴者用

■このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書はいつもお手元においてご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

2299932-4D

使い方に関しては、裏面をご覧ください。

使用上のお願い

- **本体を落とさない**
- **入浴時、洗顔時は本体を外す**
- **イヤチップを本体に必ず取り付ける**

ご使用上の誤りによる故障は、保証期間内であっても有償修理となります。

製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロン ヘルスケア お客様サポート
https://www.healthcare.omron.co.jp/support/
消耗品・別売品のご注文は
https://store.healthcare.omron.co.jp/
オムロン お客様サービスセンター
TEL 0120-30-6606（通話料無料）　FAX 0120-10-1625（通信料無料）
受付時間 9:00～17:00(祝日を除く月～金)
〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370
※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。

品　質　保　証　書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

商品型式名 **AK-10**	お買い上げ店名　　㊞
ご芳名	住所　Tel.　（　　）
ご住所　Tel.　（　　）	お買い上げ年月日　年　月　日

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社
〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）品質保証書の提示がない場合。
（ホ）品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（ヘ）消耗部品。
（ト）故障の原因が本製品以外に起因する場合。
（チ）その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低 5 年間保有しています。

イヤメイトデジタルご使用について

■本製品は小さな話し声が聴きとりにくいなど、耳の少し遠い方のための聴力を補う機器です。
中・高度難聴の方には向きません。
※聴こえには個人差があり、効果は異なる場合があります。

■**次のような方は、ご使用になれない場合があります。（医師と相談のうえ、ご使用ください。）**
- 耳の手術を受けたことのある方。　・耳だれのある方。
- 耳あかの多い方。　・急性または慢性のめまいのある方。
- 外耳道に湿疹、痛みまたは不快感のある方。
- 耳の治療を受けている方。
- 過去 90 日以内に突発性または進行性の聴力低下があった方。
- 過去 90 日以内に左右のどちらかの耳に聴力低下があった方。

慣れるための練習法

- **まず静かなところで慣れましょう。**
- **身近な人と話しましょう。**
- **人数を増やして話しましょう。**
- **一日中※使ってみましょう。**

※買い物に出かけるなど、日常会話に使ってみましょう。（入浴、就寝時などは除く）

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 警告、注意について

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■ 図記号の例

❗	●記号は強制（必ず守ること）を示します。（左図は“必ず守る”）
⃠	⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。（左図は“禁止”）

⚠警告

次のような方は、医師の指導を受けてからお使いください。
- 子供が使うとき。
- 耳の治療を受けている方、治療したことのある方が使うとき。
- 事故や体調不良の原因になります。

次のような症状が表れたときは、本製品の使用を中止し、すぐに医師にご相談ください。
- 本製品と接する皮膚が、かぶれたり湿疹ができたとき。（本製品の皮膚に接する部分には、炎症をおこしにくい材料を使用していますが、体質によっては、まれにかぶれや湿疹が生じることがあります。）
- 使用中に耳漏（耳だれ）、が生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったとき。
- 以前に比べ、急に耳の聴こえが悪くなったと思われるとき。
- 耳漏（耳だれ）、耳垢、耳の中の痛み、難聴の進行、めまい、頭痛が認められるとき
- 症状の悪化の原因になります。

本製品や電池は乳幼児などの手の届かないところに置いてください。
- 年齢に関わらず、本製品や電池を飲み込むと、窒息したり、胃や腸を傷めたりする恐れがあります。
- 飲み込んだときは、すぐに医師の治療を受けてください。
- 電池ホルダーが破損したまま使用しないでください。電池の脱落により、誤って飲み込む危険があります。破損した場合はすぐに使用を中止し、新しい電池ホルダーに交換してください。

MRI（磁気共鳴画像診断装置）診断を受ける時やマイクロ波治療器などの電磁波を利用した装置を使用して治療を受ける時は、必ず本製品を外してください。
- 局所的な発熱で火傷の恐れがあります。
- 本製品が MRI 装置に吸着されたり、故障の原因になります。

⚠注意

本製品は、あなたの聴こえを元に戻すものではありません。使い始めは音量を小さめにしてお使いください。
- 大きすぎる音で聴いたり、耳に合わない使い方をすると、耳を傷める原因になります。

電池の ⊕⊖ 極を正しく入れてください。
- 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

⚠注意

指定の電池を使ってください。
- 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

必要以上に大きな音で聴かないでください。
- 耳を傷める原因になります。

長期間使用しないときは、電池を取り外してください。また、使用済みの電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。
- 液漏れなどにより、本体の破損や、けがの原因になります。

電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
- 破裂などにより、けがの原因になります。

他人に本製品を貸したり、他人から借りたりしないでください。
- 耳に合わず、耳を傷めたり、耳の病気に感染する原因になります。

乳幼児や自分で意思表示できない人に使わないでください。
- 事故や耳を傷める原因になります。

就寝時には使わないでください。
- 本体の破損やけがの原因になります。

お願い

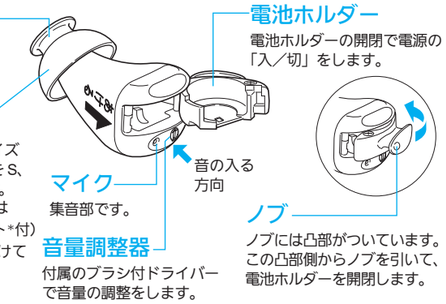
本製品をご使用いただくときは、以下の項目に注意してください。
- 激しい運動をするときは、使わないでください。
- 装用時にヘアスプレーや香水等、気化するもののご使用はおやめください。
- 取り扱いは乾いた手でおこなってください。入浴時、洗顔時は外し、ぬれたテーブルの上などに不用意に置かないようにしてください。突然の雨や台風のときも注意してください。
- ストーブのそば、直射日光の当たる場所、真夏の車の中などの温度の高くなるところや、浴室、加湿器のそばなど湿度の高くなるところに置かないでください。
- 電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電気乾燥機で乾燥させないでください。
- 分解や改造はおこなわないでください。また、マイクや本体の内部をハリ、ピン、ペン先などでつつかないでください。
- 故障の原因になります。

本製品を廃棄するときは、お住まいの各都道府県や市区町村の指導に従ってください。

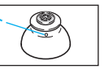
使用済みの電池は、テープで包み、お買い求めの販売店に戻してください。

各部の名称

イラスト（絵）は **10** と表示されている面を下にしています。



*ベントとは小さな穴のことです。ベント付は密閉感を減らして自然の聴こえに近づけます。



付属品
- ■携帯ケース
- ■プラシ付ドライバー
- ■お試し用電池（1 個）
- ■イヤチップ（S・M・L）※ M サイズは本体に取り付け済み
- ■電池ホルダー（2 個、予備含む）※ 1 個は本体に取り付け済み
- ■取扱説明書（品質保証書付き）
- ■お助けガイド
- ■医療機器添付文書

別売品
・必ず専用のイヤチップをお求めください。

部品名	型式	入数
イヤチップ S	AK-DCP-S	2 個
イヤチップ M(ベント付)	AK-DCP-M	2 個
イヤチップ L(ベント付)	AK-DCP-L	2 個

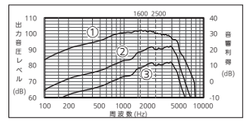
部品名	型式	入数
電池ホルダー	AK-10-BAHO	3 個
無水銀空気電池 PR-41	AK-BATT-PR41N	8 個

仕　様

販売名	：イヤメイトデジタル **AK-10** シリーズ
商品型式名	：**AK-10**
医療機器認証番号	：228AABZX00056000
類別	：機械器具 73 補聴器
一般的名称	：デジタル式補聴器
医療機器分類	：管理医療機器
使用目的又は効果	：身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること
規準利得	：17 dB
最大音響利得	：HFA：17 ± 5 dB　ピーク値：26 dB 以下
90 dB 入力最大出力音圧レベル	：HFA：101 ± 4 dB　ピーク値：108 dB 以下
等価入力雑音レベル	：29 dB 以下（エクスパンション内蔵）
全高調波ひずみ	：1600 Hz：4 %以下　800 Hz：4 %以下 500 Hz：4 %以下
帯域幅（周波数範囲）	：下限（f1）< 200 Hz　上限（f2）> 5000 Hz
アタックタイム及びリリースタイム	：アタックタイム：14 ± 7 ms リリースタイム：30 ± 15 ms
電撃保護	：内部電源機器 B 形装着部
出力制限装置	：内蔵
ハウリングキャンセル機能	：装用利得向上　約＋25 dB（機能オフに対して）
電池の電流	：1.14 mA 以下
使用電池／電池寿命	：無水銀空気電池 PR-41(1.4 V)　連続使用で約 155 時間
適応難聴度	：軽度難聴
対象年齢	：3 歳以上
使用環境条件	：＋ 10 ～＋ 40 ℃　30 ～ 85 % RH
保管環境条件	：－ 10 ～＋ 50 ℃　10 ～ 95 % RH（結露無きこと）
外形寸法	：幅 13.5 x 高さ 24.9 x 奥行き 10.3 mm
質量	：1.8 g（電池含む）
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）

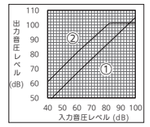
・上記の数値は JIS C 5512：2015 により測定、表示してあります。
・お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。
・法定表示は携帯ケースに記載しています。必ず本体と一緒に保管してください。

周波数レスポンス曲線



① 90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線（入力音圧レベル 90 dB）
②最大音響利得周波数レスポンス曲線（入力音圧レベル 50 dB）
③規準周波数レスポンス曲線（入力音圧レベル 60 dB）

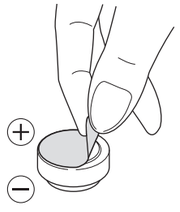
自動利得調整器（AGC）の定常状態入出力特性



① 500 Hz
② 2000 Hz

電池の入れ方

1 電池に貼ってあるシールをはがす



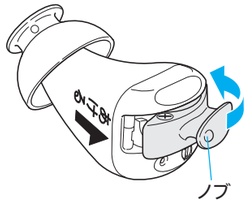
※電池は空気電池（PR-41）を使用してください。

※電池のシールはご使用になるまで、はがさないでください。空気電池は一度シールをはがすと放電が始まり、使用されなくても約１ヶ月で電池残量がなくなります。

2 電池ホルダーを開く

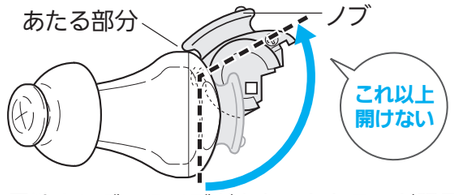
10 と表示されている面を下にします。

「あける」と印字されている側のノブに指をかけ、図の矢印方向にノブを引いて電池ホルダーを開きます。



電池ホルダーは外さないでください

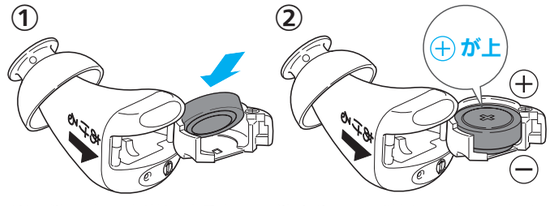
破損の原因になります。



電池ホルダーのノブがあたったところが限界です。それ以上開くと、電池ホルダーや本体が破損することがあります。

※電池ホルダー破損時は、新しい電池ホルダーと交換してください。別紙の「お助けガイド」をご参照ください。

3 電池の⊕面（平らな面）を上にして電池ホルダーに入れる



※電池の向きを逆にすると、電池ホルダーが外れなくなったり、本体が破損したりする原因になります。

電池寿命

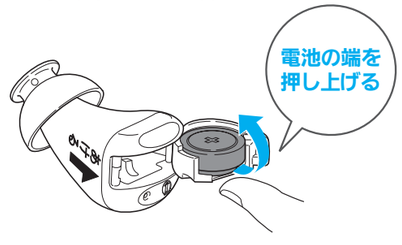
●電池寿命は連続使用で約 155 時間です。

●電池残量がなくなりかけると「プップッ」という電池交換お知らせアラームが 5 分ごとに 3 回鳴ります。新しい電池に交換してください。

- 最後に本体の動作が止まる直前で「プップッ」というアラームが 6 回鳴ります。
- アラームは故障のお知らせではありません。
- 電池寿命は、使用条件によって変わります。
- 付属の電池はお試し用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。
- 万一、電池が破損し電解液が皮膚に触れたときは、すぐに水洗いしてください。

電池の交換のしかた

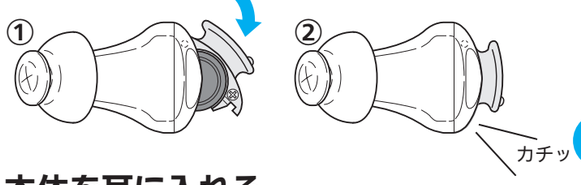
電池ホルダーを開き、指で電池を押し上げて取り出してください。



使 い 方

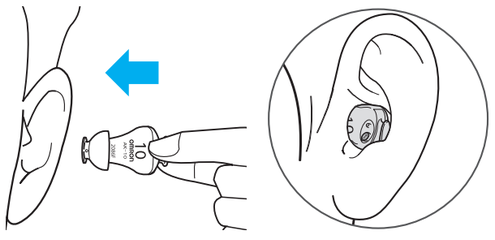
1 電源を入れる

ノブの凸部側を押し、電池ホルダーを完全に閉めると電源が入り、約 4 秒後に音が大きくなります。



2 本体を耳に入れる

●ご使用前は、綿棒などで耳あかを取って耳あなをきれいにしてください。



- 耳の奥までしっかり入れてください。

※入れにくい場合は、耳たぶを軽く後方に引っ張ったり、本体を軽くひねりながら入れてください。

- 10 と表示されている面が前を向くように入れてください。

※鏡などで向きを確認すると装着しやすくなります。

3 周囲の音が聴こえる



音が小さく、または大きく感じるときは、音量調整器で音量を調整してください。
（☞「音量調整のしかた」参照）

※音が聴こえにくい場合は、イヤチップを交換してください。
（☞「イヤチップの交換のしかた」参照）

4 耳から外し、携帯ケースに入れて保管する



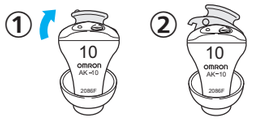
ノブを携帯ケースのノブ受けにひっかけます。

予備の電池を入れておくと便利です。

携帯ケースを閉めると電池ホルダーが開いて電源が切れます。

ご使用後はイヤチップについた耳あかを取ってください。
（☞「きもちよくお使いいただくために」参照）

携帯ケースに入れないとき



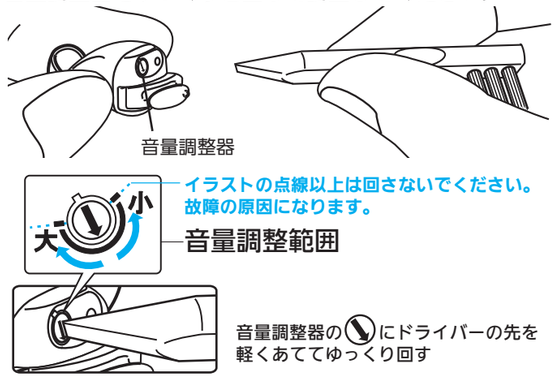
ノブの凸部側に指をかけ、図のように電池ホルダーを少し開けると、電源が切れます。

聴こえがおかしいときは

- 電源を入れなおす場合は、数秒待ってから電池ホルダーを閉めてください。すぐに閉めると音が聴こえない場合があります。
- 電源を入れて約 4 秒たつと、耳に入れる際にピー音が起こる場合がありますが、耳の中にぴったり納まるとピー音は止まります。
- 正しく装着していないと、ピー音が鳴る場合があります。別紙の「お助けガイド」をご参照ください。
- 一部のスマートフォン、携帯電話やコードレス電話を使用する際、補聴器から雑音が聞こえることがありますが故障ではありません。

音量調整のしかた

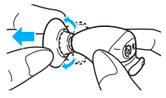
付属のブラシ付ドライバーを使って、音量調整器をゆっくりと回して調整してください。



イヤチップの交換のしかた

- 必ず専用のイヤチップと交換してください。

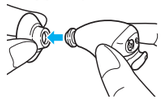
※お買い上げ時には M サイズが本体に取り付けてあります。



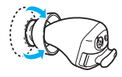
1 イヤチップを図のように広げ、そのままひっぱって取り外す



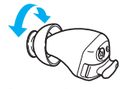
2 新しいイヤチップの広がっている部分を反対側にひっくり返す



3 イヤチップの穴に本体の先端をしっかりはめ込む

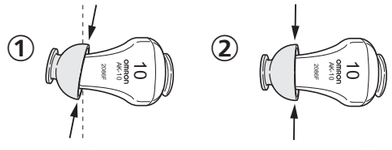


4 イヤチップの広がっている部分を本体にかぶせるようにする



5 イヤチップを数回まわし、外れないことを確認する

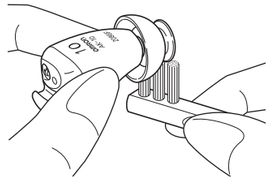
イヤチップを曲げて取り付けた場合は、まっすぐになるようにやり直してください。



- 正しくイヤチップを取り付けないでご使用になると、耳の中にイヤチップが残ってしまうことがあります。このようなときにはご自身で取り出そうとはせずに、耳鼻科医にご相談ください。

きもちよくお使いいただくために

●ご使用前後はイヤチップについた耳あかを取ってください。



音口部が耳あかでふさがると、音の聴こえが悪くなります。

●イヤチップは消耗品です。定期的に新しいイヤチップに交換してください。

音口部がよごれると、故障の原因になります。

●本体やイヤチップは水などで洗浄しないでください。

●本体内部に耳あかなどが入らないようにするため、イヤチップは本体に必ず取り付けてご使用ください。また耳あか防止フィルターが取れた状態ではご使用にならないでください。本体内部に耳あかなどが入り、聴こえが悪くなったり故障の原因になります。



保管について

●本体内部にゴミなどが入らないようにするため、イヤチップは本体に必ず取り付けて携帯ケースに入れて保管してください。

●高温・多湿、直射日光のあたるところ、また、ほこりの多いところ、腐食性ガスの発生するところに保管しないでください。

必ず別紙の「お助けガイド」も合わせてお読みください。